

第10期東播磨地域ビジョン委員会 重点行動プラン一覧

令和3年8月27日現在

| 分野 | 重点行動プラン名 実践活動グループ名 | 事業概要 |
|---------------------|--|--|
| 心地 いい まち | 命を大切にし、環境と暮らしを考 えるPROJECT | 東播磨地域における地域問題に重点を置き、(1) 地域の高齢化、 (2) 地域の共生 (3) 地域防災、(4) 地域コミュニティの観点を中心 に、研修会やイベントを通じて地域でのつながりの重要性や魅力・感 動を発信し、地域と共に実行していくことを目的としています。 |
| | TEAM☆AGE ² | |
| 楽し いまち | ネットワークで地域連携支援活動 | ハートランドぐり石ネットは、地域活動団体・個人・地域自治会・ 行政と連携のもと「新しい地域活動」の創生と地域住民への拡散を目 指してゆく。また、東播磨の埋もれた伝統ある地域資源・財産を人々 に伝え、「誇りが持てる東播磨地域」を地域住民と一緒に作りだす ことを目指しています。 |
| | ハートランドぐり石ネット | |
| | 夢のたね プロジェクト わくわくドキドキ感動体験 | 東播磨地域の将来を担う子どもたちに、職業観や将来のビジョンを 持ってもらうと、学校や企業等との連携により、地元で活躍する 「職業人」が小学校へ出向き、子どもたちと語り、職業体験を行う 「職業人と語ろう」を開催しています。 また、実施校を3市2町に広げていくのみならず、イオン加古川店 などショッピングモールの空きスペースで、より多様な方々に「職業 人と語ろう」を体験いただけるイベントを春休みに実施します。 |
| | 夢のたね | |
| 詩でまちのやさしさをつなぐプロジェクト | 多様化、潜在化する地域福祉課題に対して、行政サービスの充実だけでは 限界があり、地域の相互見守り、助け合いが求められています。 しかしながら、地域の現状は、地域のつながりが希薄化しており、一部 の地域活動者への負担集中も問題となっています。 ナナイロの泉は、詩のシェアリングを通じて、世代を超えた地域つな がりを作り出し、地域ビジョンにある心地いいまち「顔が見える関 係を築き、お互い付き寄り添い、ささえあえる」地域づくりに寄与し ていきたいと考えています。 | |
| ナナイロの泉 | | |
| 美し いまち | 市街地ため池の未来を考える プロジェクト | 近年の東播磨地域では、市街化が確実に進み、地域に数多く点在す るため池の果たす役割や、地域住民が考えるため池の存在意義に変 化が生じています。私たちは、豊かな水辺を生かした「美しいまち」と いうビジョンを実現するため、地域のかげがえのない資産であるため 池について、どう扱うべきなのかを考える必要があります。 地域の様々な立場の住民にとって市街地ため池が「自慢したい地域 の宝」となり「地域への愛着」につながることを期待します。また、 モデルケースとし てこの取り組みを他地域での水平展開に結びつけ、「住民主体で地域 のあり方を考え、まちづくりをしていく」という土壌づくりにつな げていきたいと考えます。 |
| | 東播磨コミュニティプランナーズ | |
| 力強 いまち | サイクルツーリズムルートプラン | ロングライドルートではない幅広い世代の方にポタリングで楽しめる 地域ルート調査により、地域の良さ及びサイクリングの楽しさを情報 発信して行きます。また、ポストコロナでの新たな生活様式が求めら れるこの機に、三密を避ける移動手段としての自転車活用の推進にも 繋がります。 |
| | 輪友ネット | |
| | 東播磨地域文化施設の連携、 ネットワーク化に向けて | すでに東播磨地域の文化施設のネットワーク化の推進をテーマにして いる様々な活動を続けている。ただ、短期間(2, 3年)で効果が如実 に現れる施策ではない。まだまだ道半ばである。引き続きネットワー ク化に向けて、東播磨地域文化施設を巻き込んだ合同視察や研修、ミ ニイベントなどを活発化して市民、県民に地元の文化施設の活用を促 していきます。 |
| らくがく倶楽部 | | |